

Clostridioides (Clostridium) difficile治療 院内フォーミュラリ

監修 感染防止対策委員会
2021.3作成 薬剤部 堀 勇太
2022.8改訂 薬剤部 森 良江、前 万紀子
2023.8改訂 薬剤部 田中 伽歩
2025.4 薬価改訂
※ () 内は1日薬価 2025.4時点

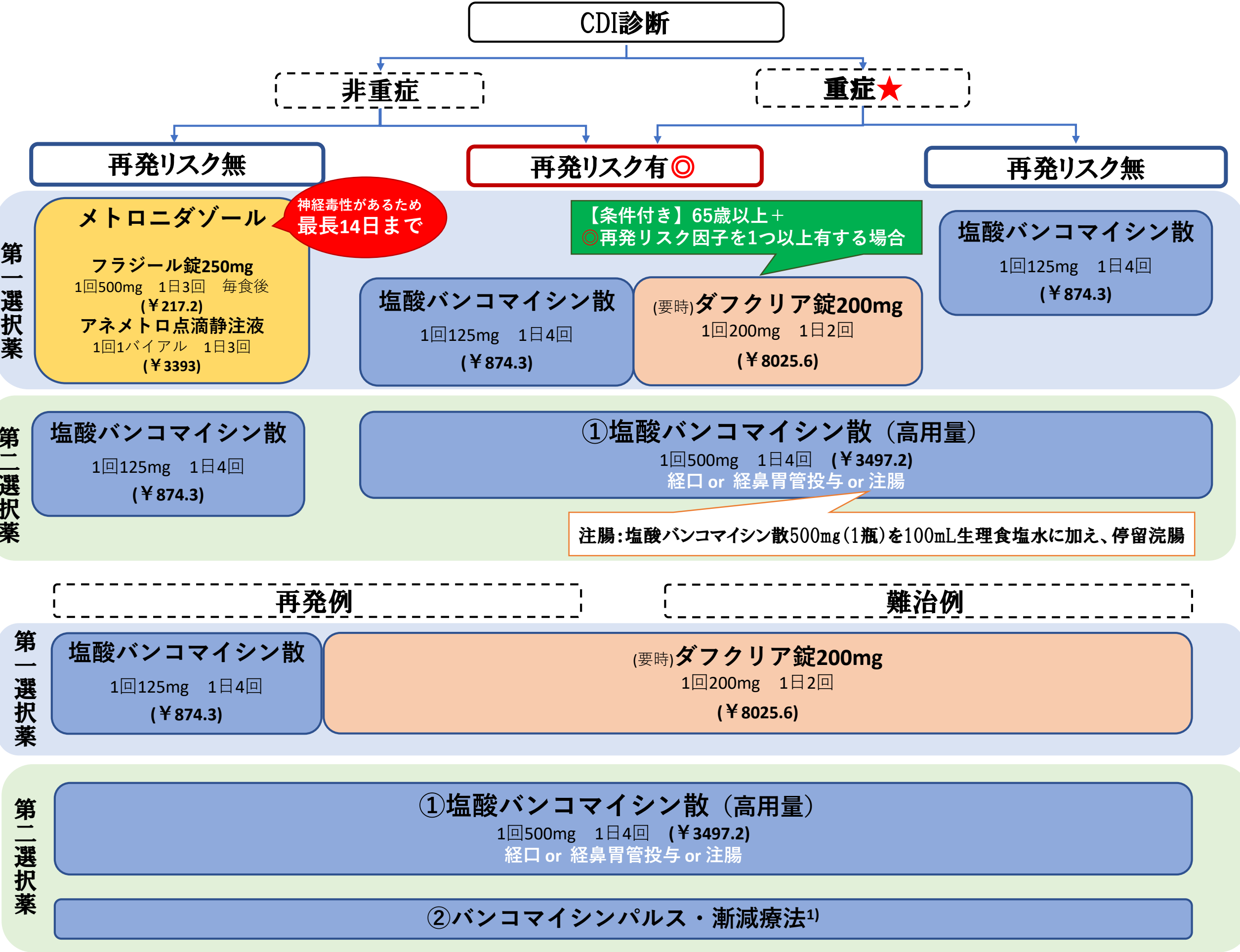
※薬剤選択に難渋する場合、再発、難治例の場合は適宜AST（抗菌薬適正使用支援チーム）へコンサルトをする

★重症度定義は下記の1つ以上に合致するものとする。(IDSA/SHEA)

- ・イレウス
- ・低血圧など血行状態不安定
- ・ショック
- ・WBC $\geq$ 15000/ μ L
- ・血清クレアチニン $\geq$ 1.5 $\times$ 基準値
- ・巨大結腸/大腸膨満

◎再発のリスク因子(IDSA/SHEA)

- ・高齢(65歳以上)
- ・CDIの既往
- ・重症CDI
- ・免疫不全宿主(免疫抑制剤の使用など)
- ・強毒株による感染(RT 027/078/244)



1) バンコマイシン パルス・漸減療法
① 1回125mg 1日4回10~14日間→1回125mg 1日2回1週間→1回125mg 1日1回1週間→1回125mg 2~3日に1回2~8週間
② 1回125mg 1日4回1週間→1回125mg 1日3回1週間→1回125mg 1日2回1週間→1回125mg 1日1回1週間→1回125mg 2日に1回1週間→1回125mg 3日に1回1週間

【治療の基本】

- ・無症候性のキャリアは治療適応とならない
- ・使用中の抗菌薬は可能であれば中止する
- ・治療期間は通常10日間。治療への反応が乏しい患者では、14日間投与を考慮
- ・症状改善を治療終了の指標とし、効果判定目的でCDトキシンの再検を行わない